



小売業と融合した総合金融グループの誕生

銀行持株会社「イオンフィナンシャルサービス」

イオン銀行は、2007年に「商業と金融が融合した小売業の銀行」として開業いたしました。イオンに来店されるお客さまの日々の暮らしに密着した「便利」と「おトク」をお届けする生活応援銀行として、今までの金融機関にない商品・サービスの提供に努めてまいりました。

イオンフィナンシャルサービスの前身であるイオンクレジットサービスは、1981年にクレジットカード事業を開始いたしました。お客さまの暮らしを支えるさまざまなクレジットカードを発行するとともに、銀行代理業、電子マネー事業などを展開し、総合金融サービスを通じた安心、便利でお得な商品とサービスの提供に努めてまいりました。

今回の経営統合でイオンクレジットサービスは、イオン銀

行を完全子会社とし、銀行持株会社へ移行し、イオンフィナンシャルサービスへ社名変更いたしました。クレジットカード事業については、イオン銀行が、プロセッシングなどのクレジット関連業務および銀行代理業、電子マネー事業等は新たに設立された、新生「イオンクレジットサービス」が承継いたしました。

金融事業各社を傘下に持つ銀行持株会社イオンフィナンシャルサービスのもと、イオン銀行は預金や無担保ローン、住宅ローンに加えてクレジットカード発行会社として、多くのお客さまにご満足いただける小売業発の銀行を目指してまいります。

■経営統合後の3社の事業概況図

